

小学生起業家体験講座

ちびっ子商店街

@今日は1日僕らが経営者!夢は日本一の大社長!

テキスト



名前

もくじ

今日の流れ	3
※ はじめに	4
A 会社を作ろう	6
B 必要なものをそろえよう	8
C 商品をつくろう	13
D 商品を売ろう	13
E りえき 利益を計算しよう	16
※ まとめ	18

今日の流れ

9:00	集合	8階学習室
9:30	はじまりのあいさつ	
9:40	プログラムのせつめい	
10:00	会社を作る	
10:30	材料の下見に行く	5階ダイソー
11:15	販売計画書をつくる	8階学習室
12:00	材料を買いに行く	5階ダイソー
12:30	お昼ごはん	8階学習室
13:00	商品を作る	
14:30	開店のじゅんび	1階さくら広場
15:00	販売開始	
16:00	販売終了・お店の片づけ	
16:15	反省会	8階学習室
17:00	終わりのあいさつ	
17:10	解散	

はじめに

かいしゃ 会社ってなんだろう？

お父さんやお母さんが働いている“会社”のしくみを勉強しよう。

(かっこ)の中に入ることばを下のわくの中からえらんでみよう

- ① 会社をつくるために必要なお金のことを(ア.)といいます。
- ② 会社はお客さんに商品しょうひんを売ってお金をもらいます。
このお金のことを(イ.)といいます。
- ③ 会社は商品しょうひんを作るために(ア)のお金のなかから材料ざいりょうを買います。作るための道具どうぐも
(ア)のお金のなかから買います。
ここでかかるお金をまとめて(ウ.)といいます。
- ④ 商品しょうひんの材料ざいりょうを買うことを(エ.)といいます。
- ⑤ 商品しょうひんを売ったお金からかかったお金をひくと(オ.)がわかります。
(イ) - (ウ) = (オ)

り え き	う り あ げ き ん	け い ひ	し い れ	じ ぎ ょ う し き ん
利益	売上金	経費	仕入れ	事業資金

ヒントだよ！

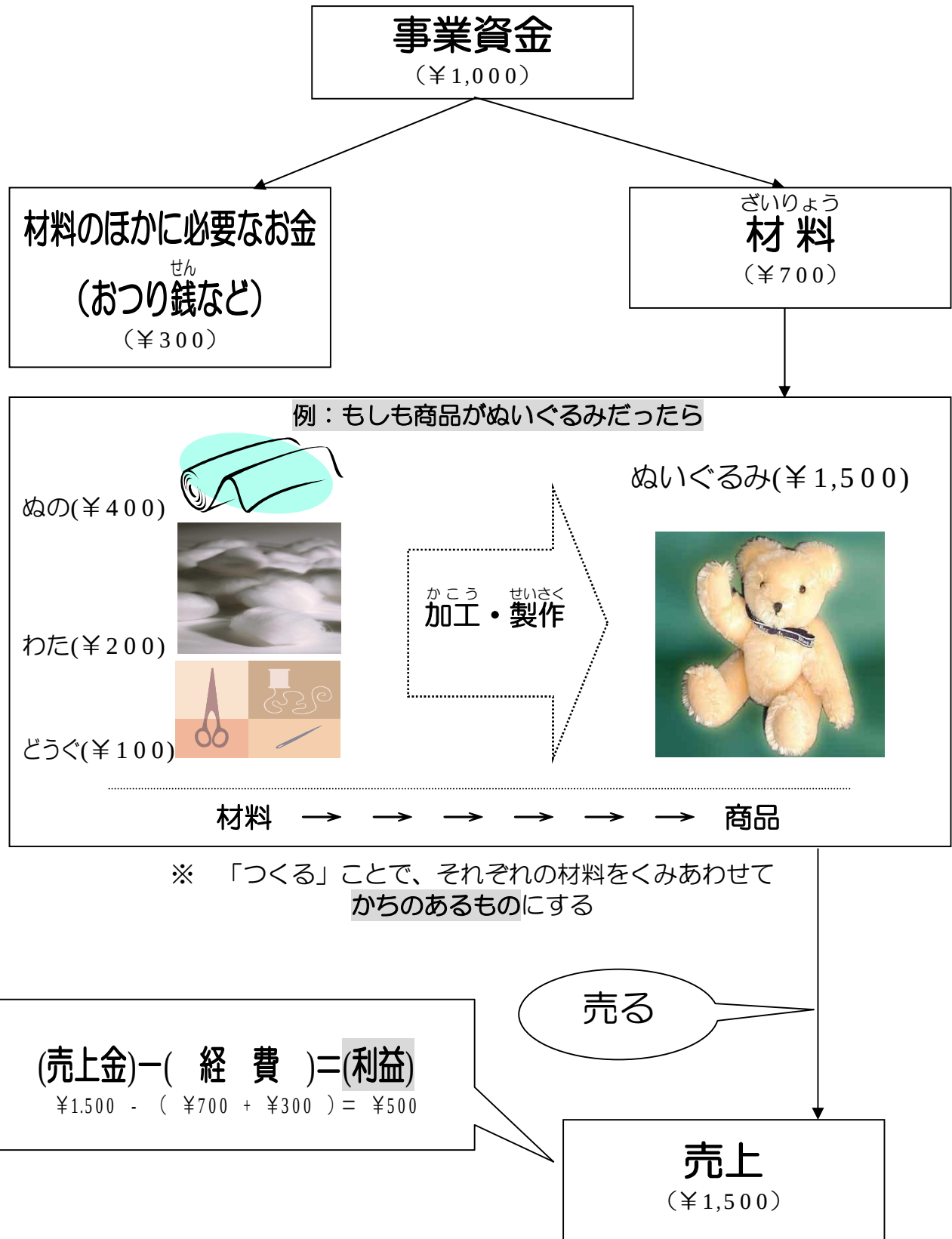
- ・利益りえき……もうけ。とく。
- ・売上金うりあげきん……品物しなものを売ったお金かね。
- ・経費けいひ……あることをするのに必要なお金ひつようかね。
- ・仕入れしい……売るための品物しなものや作るための原材料げんざいりょうを買い入れること。
- ・事業資金じぎょうしきん……お金かねをもうけるためにする仕事しごとをするときに、も
とになるお金かね。

(小学生国語辞典より)



会社のなかみをのぞいてみよう

※（カッコ）の中はお金の流れ



A 会社をつくろう

やくわりぶんたん ①役割分担

しゃ 社	ちやう 長	
け い り ぶ ちやう 経 理 部 長		
社	員	
社	員	
社	員	
社	員	

②会社の名前(お店の名前)を考えよう

みんなで^{そうだん}相談して会社名を決めましょう

会 社 名	
-------	--

③お店の場所取り

どこにお店を出そうかな？みんなで考えよう。



※この中からえらんでね

B 必要なものをそろえよう

①材料の下見^{したみ}をしよう

^{しじょう}市場（材料を売っているところ）には何があるかな？
そしてその材料でどんなものをつくれるかな？
作りたい商品をイメージしながら下見^{したみ}にいこう



【メモ】どんな材料があったか忘れないように書いておこう

注意：材料の中にはたくさん入っているものもあるので
「〇〇（△△個入り）」と中に入っている数もチェック！

この商品はみんなに買ってもらえるかな？
 自分がほしいと思うものかな？
 自分が「こういうのがあったらいいな」
 と思うものをそのままイメージしてみよう！



②商品をかんがえよう

★どんな商品を作ろうか？

かんせいす
 【商品の完成図】

① この商品 1 つ作るのに
 どのくらいの材料が必要
 かな？

② 商品をつくるのに必要な
 道具は何か？

必要な材料のかきかたの例：ビーズの指輪 1 個

(材料のビーズセットが 30 玉入) → ビーズ 10 玉=ビーズセット 1/3 個
 (材料のワイヤーセットが 5 本入) → ワイヤー 1 本=ワイヤーセット 1/5 個

☆市場で材料チェックしたときのメモをよく見て、材料をうまく組み合わせよう

せんでん
③ 宣伝のためにかんばんも作ろう
かんせいすよそうす
 【かんぱんの完成図予想図】

☆お店の名前・商品はかならずかこう	必要な材料は何かな？ ※ 買うものは5個までとします 例：リボン・シール
--	--

④じっさいに計算してまとめてみよう

例にならって「はんばいけいかくしょ販売計画書」をつくろう

例
はんばいけいかくしょ
【販売計画書】
 会社名（ ○×アンティークショップ ）

☆商品をいくつ作りますか？

商品名	個数
ビーズの指輪（花）	7 個
ビーズの指輪（星）	7 個
	個
	個
	個

☆ けいひ 経費の計算

●材料は全部でどのくらい必要ですか？

材料名	数量	1個あたりの価格	必要なお金
ビーズ	10 個×	105 円＝	1050 円
ワイヤー	2 個×	105 円＝	210 円
	個×	円＝	円
	個×	円＝	円
	個×	円＝	円
材料費の合計			1,260 円

+

●その他の経費は？（かんばんなどを作るのに必要なお金）

材料名	数量	1個あたりの価格	必要なお金
画用紙	1 個×	105 円＝	105 円
リボン	3 個×	105 円＝	315 円
	個×	円＝	円
	個×	円＝	円
	個×	円＝	円
その他の経費の合計			420 円

＝

●経費の合計

力. 1,680 円

★^{うりあげよそく}売上予測

商品名	1個あたりの価格		販売予想数		予想売上高
ビーズの指輪(花)	300 円	×	7 個	=	2,100 円
ビーズの指輪(星)	200 円	×	7 個	=	1,400 円
予想売上高の合計			キ.		3,500 円

★^{りえきよそく}利益予測

予測売上高の合計 キ. (3,500) 円	—	経費の合計 カ. (1,680) 円	=	予測利益 ク. (1,820) 円
--------------------------	---	-----------------------	---	----------------------

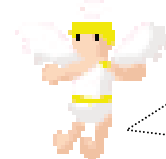
●^{ぎんこう か きん き}銀行から借りるお金を決める

^{ちゅうい}注意: ^{ぎんこう か きん}銀行から借りるお金は ^{えんい}5,000円以内^{ない}にすること

経費の合計 カ. (1,680) 円 + おつり (2,000) 円 = (3,680) 円

※銀行からは多めに借りておこう・・・(4,000) 円

★^{はんばいせんりやく}販売戦略



大きいお金で^か買い物^{もの}する
お客さんがいるかもし
れないから、ちゃんと
おつり^{きやく}用の小銭^{せに}を用意^{ようい}して
おこう!

●たくさん売するためにはどうすればいいかな?

(女の人が好き商品なので、女の人を中心に^{よびこみ}をする)

以上、(○×アンティークショップ) ^{はんばいけいかくしょ}の販売計画書となります。

^{じぎょうしきん}事業資金 (ケ. 4,000 円) を貸してください。

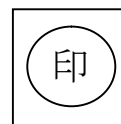
いっしょうけんめい^{はんばい}販売して ^{かなら}必ずお金を返します。

(○×アンティークショップ) さま

あなたの会社の^{はんばいけいかくしょ}販売計画書はちゃんと計画できたと思います。

^{じぎょうしきん}事業資金 (4,000 円) を貸します。

法人銀行
法人 太郎



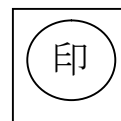
切 り 取 り 線

^{へんさいししょうめいしょ}返済証明書

(○×アンティークショップ) さま

たしかに ^{じぎょうしきん}事業資金 (4,000 円) を返してもらいました。

法人銀行
法人 太郎



ここには記入しないこと

⑤お金をかよう

みんなで考えた販売計画書を銀行に持って行って、お金を貸してもらおう。

銀行はちゃんと売れるかどうか判断します。

もう一度きちんと計画書を見直しましょう。



⑥必要なものを買に行こう

販売計画書に基づいて、必要なものを買しましょう。

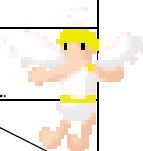
買い物をするときには、経理部長がきちんと例にならって買い物管理表に記入して、お金を管理しましょう。

例

会社名 (**〇×アンティークショップ**)
商品をつくるのに必要な材料

材料名	数量	1個あたりの価格	金額	買い物できたら○
ビーズ	10 個	105 円	1050 円	○
ワイヤー	2 個	105 円	210 円	○
ビーズ	2 個	105 円	210 円	○
	個	円	円	
		円	円	
材料費の合計			コ. 1470 円	

あれれ、ビーズがたりない！
買わなくっちゃ!!!



その他に必要なもの

項目	数量	1個あたりの価格	金額	買い物できたら○
画用紙	1 個	105 円	150 円	○
リボン	3 個	105 円	315 円	○
	個	円	円	
その他の費用の合計			サ. 420 円	

じっさいにかかったお金 = コ. 1470 円 + サ. 420 円 = シ. 1890 円

- 商品をつくるのに必要な材料がきちんとそろったかな？
- 必要な道具はそろったかな？

C 商品をつくろう

①商品をつくろう

計画にもとづいて、商品をつくりましょう。
買ってくれる人のことを考えながら、ていねいに作りましょう。



②お店のかんばんをつくろう

次にお店のかんばんをつくりましょう。
お客さんにわかりやすくつくろうね。
お店の名前や何を売っているのか、ちゃんとかこう！

D 商品を売ろう

①お店にかんばんをつけよう

②お店に商品をならべよう

お客さんが「買いたいな」と思うようにならべよう。



③商品を売ろう

たくさん売するためにはどうしたらいいかな？
次のページでコツを教えちゃうよ！

● 《じょうずにお客さまへ商品売るために》

その1 『お客さまを大切にしよう』

お客さまが商品を買ってくれるからこそ
しょうばい
商売ができます。

きちんとお客さまの目を見て、えがおではなしましょう。

どんな仕事でも、お客さまをだいじにできなければいけません。

その2 『あいさつを大切にしよう』

「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」は大きな声で。

がんばっている気持ちをおもいきりつたえましょう。

その3 『元気を大切にしよう』

明るく、元気に！そしてなにより楽しんで！

しょうばい
商売をすることはワクワクやドキドキがたくさん。

そんなあふれるおもいを体ぜんぶで出しましょう！

④どれくらい売れたのか、かくにんしながら売しましょう

※ けいりぶちょう 経理部長は商品が売れたら うれあげかんりひょう 売上管理表に記入しよう

例

うれあげかんりひょう 売上管理表

会社名 (○×アンティークショップ)

はんばいまえ 販売前に、どの商品が何個ずつあるかを きにゅう 記入しておきましょう。

商品名	販売予定数
ビーズの指輪（花）	7 個
ビーズの指輪（星）	7 個
商品の数の合計	14 個

【 注 意 】

販売中はじっさいに、それぞれいくらかで売れたのかを きろく 記録してください。
しょうひん しょうひん 商品の価格がかわったら、あたらしい 欄に記入します。（例：タイムサービスで はんがく 半額に!?!）

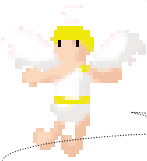
商品名 価格を変えたら 同じものでも名前を書こう	はんばいたんか 販売単価 (円)	販売数 (個) 正をかいていく	商品別売上高(円) 最後に計算
ビーズの指輪（花）	300	正 5	1500
ビーズの指輪（星）	200	2	400
ビーズの指輪（花）	250	1	250
ビーズの指輪（星）	150	4	600
売れ残った商品		2	
合計		14	2750

50円値引き
しました！

(○×アンティークショップ) の うれあげきん 売上金は

ス. 2,750 円

E 利益を計算しよう



けっさんしょ 決算書をつくろう

はんばいけいかくしょ
販売計画書をつくるときに予想した売上とじっさいの売上と比べてどうだったかな？
みんなでまとめて話しあってみましょう。

けっさんしょ 決算書

例 店名 (○×アンティークショップ)

●わたしたちの会社の利益を計算しよう

会社の売上 経費の合計 わたしたちの会社の利益
※ ス. (2,750) 円 - シ. (1,890) 円 = セ. (1,110) 円

ひょう ●表にまとめてみよう

	よそう 予想したもの	けっか じっさいの結果
うりあげ 売上	キ. (3,500) 円	ス. (2,750) 円
けいひ 経費	カ. (1,680) 円	シ. (1,890) 円
りえき 利益	ク. (1,820) 円	セ. (1,110) 円

よそう ●予想とちがいがでたら理由をかんがえよう

ざいりょう
材 料 が たり なく な っ て 買 い 足 し た か ら 。 (ビ ー ズ が 不 足 し た)
う
売 れ な く て 値 下 げ を し た か ら 。

●銀行から借りたお金を銀行に返しましょう。 ケ. 円

へんさいしょうめいしょ
返したら「返済証明書」をもらって決算書にはりつけましょう。
けっさんしょ

(ここに貼り付ける)

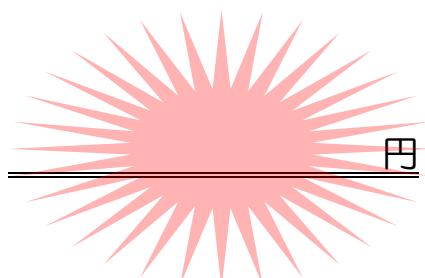


へんさいしょうめいしょ
返済証明書＝「お金をちゃんと返しましたよ」
ということを紙に書いたものだよ

●社員へお給料をはらいましょう

社員 1 人にどれくらいのお給料がはらえるかな？

セ. 円 ÷ 人 = 円
(社員の数)



まとめ

今日一日を振り返ってみんなで話し合ってみましょう。

●「ここはよくがんばった！工夫した！」と思うところは？

●「ここはもうちょっとがんばればよかった…」と思うところは？

●今日の朝に時間がもどるなら、どの部分をどうやり直したい？

●大きくなったら何になりたいですか？



今日は一日よくがんばったね！
おつかれさまでした！
今日がずっとみんなの心にのこりますように…